

第4【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（2007年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（2020年4月1日から2020年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,305,639	8,187,234
受取手形及び売掛金	13,207,644	12,109,170
電子記録債権	1,695,792	1,692,370
商品及び製品	4,031,424	4,557,572
仕掛品	567,692	507,821
原材料及び貯蔵品	426,945	421,086
その他	680,955	873,273
貸倒引当金	△8,004	△3,791
流動資産合計	28,908,089	28,344,738
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,043,788	3,008,479
土地	6,520,181	6,520,181
その他（純額）	1,748,074	1,769,676
有形固定資産合計	11,312,044	11,298,338
無形固定資産		
のれん	3,142,346	3,085,450
その他	1,943,282	1,941,012
無形固定資産合計	5,085,629	5,026,462
投資その他の資産		
その他	1,040,305	820,219
貸倒引当金	△10,288	△10,275
投資その他の資産合計	1,030,016	809,943
固定資産合計	17,427,690	17,134,744
資産合計	46,335,780	45,479,483

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,333,966	3,508,913
電子記録債務	8,400,084	7,132,805
短期借入金	610,000	2,110,000
1年内返済予定の長期借入金	129,144	129,144
未払法人税等	678,720	98,832
賞与引当金	768,924	354,205
その他	2,037,590	2,080,484
流動負債合計	15,958,430	15,414,385
固定負債		
長期借入金	248,546	216,260
役員退職慰労引当金	30,015	—
株式給付引当金	63,088	60,794
退職給付に係る負債	817,011	739,565
その他	831,229	844,722
固定負債合計	1,989,889	1,861,343
負債合計	17,948,320	17,275,729
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,666,485	2,666,485
資本剰余金	2,434,555	2,434,555
利益剰余金	25,477,148	25,513,982
自己株式	△758,247	△979,401
株主資本合計	29,819,941	29,635,620
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	145,678	127,441
繰延ヘッジ損益	777	△3,097
土地再評価差額金	△1,510,852	△1,510,852
為替換算調整勘定	10,704	25,759
退職給付に係る調整累計額	△109,972	△99,827
その他の包括利益累計額合計	△1,463,663	△1,460,575
新株予約権	31,181	28,708
非支配株主持分	0	0
純資産合計	28,387,460	28,203,753
負債純資産合計	46,335,780	45,479,483

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	14,313,945	14,112,992
売上原価	11,096,990	10,894,937
売上総利益	3,216,955	3,218,054
販売費及び一般管理費	2,341,308	2,557,358
営業利益	875,646	660,696
営業外収益		
受取利息	565	260
受取配当金	1,824	1,800
仕入割引	33,134	26,937
雑収入	13,378	8,606
営業外収益合計	48,902	37,605
営業外費用		
売上割引	16,352	13,976
支払利息	2,024	1,442
雑損失	4,285	4,062
営業外費用合計	22,662	19,482
経常利益	901,887	678,820
特別利益		
固定資産売却益	29	599
特別利益合計	29	599
特別損失		
固定資産除却損	954	211
特別損失合計	954	211
税金等調整前四半期純利益	900,961	679,208
法人税、住民税及び事業税	115,027	73,633
法人税等調整額	188,273	181,262
法人税等合計	303,301	254,896
四半期純利益	597,660	424,312
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	597,660	424,312

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	597,660	424,312
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,124	△18,236
繰延ヘッジ損益	△11,233	△3,875
為替換算調整勘定	1,023	15,055
退職給付に係る調整額	3,815	10,144
その他の包括利益合計	△10,518	3,087
四半期包括利益	587,141	427,399
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	587,141	427,399
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

【注記事項】

(追加情報)

(株式付与E S O P信託)

(1) 取引の概要

当社は、2017年12月14日開催の取締役会において、当社の中長期的な企業価値を高めることを目的として、2013年9月より導入しております従業員インセンティブ・プラン「株式付与E S O P信託」（以下「E S O P信託」という。）に対して、新たな対象期間を3年間（2018年1月1日から2020年12月31日まで）とするE S O P信託の継続を決議し、期間延長の契約締結により再導入しております。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度26,170千円、26千株、当第1四半期連結会計期間26,170千円、26千株であります。

(株式給付信託(B B T))

(1) 取引の概要

当社は、2017年6月27日開催の株主総会決議に基づき、2017年8月25日より、当社の取締役及び当社の執行役員（社外取締役を除き、以下、あわせて「取締役等」という。）の報酬と当社の業績及び株式価値との連動性をより明確にし、中長期的な業績の向上と企業価値の増大への貢献意識を高めるため、取締役等に対する新たな業績連動型株式報酬制度「株式給付信託（B B T（=Board Benefit Trust））」を導入しております。

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員株式給付規程に従って、当社株式が信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度です。

なお、取締役等が当社株式の給付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時となります。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度136,628千円、128千株、当第1四半期連結会計期間136,628千円、128千株であります。

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した「追加情報」中の新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定の記載について重要な変更はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
減価償却費	173,764千円	197,728千円
のれんの償却額	11,309	56,896

(株主資本等関係)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力 発生日	配当の原資
2019年6月25日 定時株主総会	普通株式	350,677	13.0	2019年 3月31日	2019年 6月26日	利益剰余金

(注) 上記配当金の総額には、従業員に対するインセンティブ・プラン「株式付与E S O P信託」の信託財産として日本マスタートラスト信託銀行株式会社（株式付与E S O P信託口）が所有する当社株式に対する配当金516千円及び取締役等に対する業績連動型株式報酬制度「株式給付信託（B B T）」の信託財産として資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）が所有する当社株式に対する配当金1,895千円を含めております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力 発生日	配当の原資
2020年6月24日 定時株主総会	普通株式	386,116	14.5	2020年 3月31日	2020年 6月25日	利益剰余金

(注) 1 上記配当金の総額には、従業員に対するインセンティブ・プラン「株式付与E S O P信託」の信託財産として日本マスタートラスト信託銀行株式会社（株式付与E S O P信託口）が所有する当社株式に対する配当金381千円及び取締役等に対する業績連動型株式報酬制度「株式給付信託（B B T）」の信託財産として資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）が所有する当社株式に対する配当金1,857千円を含めております。

2 資産管理サービス信託銀行株式会社は、2020年7月27日付で株式会社日本カストディ銀行に合併しております。

2. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2019年11月7日開催の取締役会決議に基づき、当第1四半期連結累計期間において自己株式226,500株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が224,961千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が979,401千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額(注3)
	産業資材 (注1)	鉄構資材	電設資材	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	8,371,124	3,835,280	2,107,540	14,313,945	—	14,313,945
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	49,442	17,058	14,342	80,844	△80,844	—
計	8,420,567	3,852,339	2,121,882	14,394,790	△80,844	14,313,945
セグメント利益又は損失(△)	421,808	399,092	52,374	873,274	2,371	875,646

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の産業資材の421,808千円には、のれんの償却額11,309千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額2,371千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額(注3)
	産業資材 (注1)	鉄構資材	電設資材	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	8,758,645	3,467,632	1,886,713	14,112,992	—	14,112,992
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	59,997	18,943	36,819	115,760	△115,760	—
計	8,818,642	3,486,576	1,923,532	14,228,752	△115,760	14,112,992
セグメント利益又は損失(△)	393,272	240,140	26,976	660,389	307	660,696

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の産業資材の393,272千円には、のれんの償却額56,896千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額307千円には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益	22.31円	16.10円
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益 (千円)	597,660	424,312
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	597,660	424,312
普通株式の期中平均株式数(千株)	26,791	26,354
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	22.25円	16.07円
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	75	50
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株 式で、前連結会計年度末から重要な変動があった ものの概要	—	—

(注) 「株式付与E S O P信託」及び「株式給付信託(B B T)」が保有する当社株式を、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、当該期中平均株式数は、各々下記のとおりであります。

株式付与E S O P信託 (前第1四半期連結累計期間39千株、当第1四半期連結累計期間26千株)

株式給付信託(B B T) (前第1四半期連結累計期間145千株、当第1四半期連結累計期間128千株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。